

▲ 危険 取り扱いを誤ると、死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容

- 使用中、吹出口や吸込口のすき間に手や指を入れない。けがの原因となります。
- 使用中、髪をガードに近づけ過ぎない。髪が巻き込まれ、けが・故障の原因となります。持ち歩いで使用する場合は、特にご注意ください。
- 高温になる場所（火やストーブのそば、炎天下の車内など）や引火性ガスの発生する場所で使用したり放置したりしない。発火・火災・破裂やそれに伴うけがの恐れがあります。
- 電子レンジや高压容器などの中に本体やUSBケーブルを入れない。発火・火災・破裂やそれに伴うけがの恐れがあります。
- 火の中に投入したり、加熱しない。発火・火災・破裂やそれに伴うけがの恐れがあります。
- 接続端子をショートさせない。接続端子に金属片や鉛筆の芯などの導電性異物を入れたり接触させない。火災・故障やそれに伴うけがの恐れがあります。

▲ 警告 取り扱いを誤ると、死亡や重傷に結びつく可能性がある内容

- 改造しない。分解しない。火災・感電・けがの原因となります。修理は買い上げの販売店またはお客様室にご相談ください。
- 故障・異常時には、直ちに使用を中止する。そのまま使用すると、発煙・故障・けがに至る恐れがあります。・USBケーブルを動かすと通電したり、しなかったりする。・作動中に異常な音や振動がする。・USBケーブルや本体が異常に熱い。・こげくさい臭いがする。※ このような症状のときはすぐに電源を切ってUSBケーブルを取り外し、買い上げの販売店またはお客様室にご相談ください。
- 落としたり投げつけると強い衝撃を与えない。破裂・発熱・発火・液漏れ・故障・けがの原因となります。
- 子供だけで使用させたり、乳幼児の手の届くところで使用したり保管しない。けが・故障の原因となります。
- すき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れない。故障や異常動作してけがをすることがあります。
- USBケーブルが傷んだり、接続端子の差込みがゆるいときは使用しない。ショート・故障・けがの原因となります。
- 雷が鳴り出したら、USBケーブルに触れない。落雷による感電の原因となります。
- 長時間連続で使用しない。また、不特定多数の人が使う場所に置かない。連続過負荷による故障・けがの恐れがあります。
- 濡れた手でUSBケーブルを抜き差ししない。感電・けがの恐れがあります。
- 発熱器具の近くに置かない。樹脂部分が溶けて引火したりやけどの恐れがあります。

▲ 注意 取り扱いを誤ると、傷害や家屋・家財などの物的損害に結びつく内容

- USBケーブルを抜くときは、必ず先端のコネクタを持って引き抜く。故障の原因となります。
- 使用時以外は必ず電源を切り、USBケーブルを接続端子から抜く。絶縁劣化による故障の原因となります。

お手入れの仕方

※ お手入れは作動を停止して、USBケーブルを取り外してから行ってください。外側は薄めた台所用洗剤（中性）にやわらかい布などを浸してしぼり、汚れを拭き取ります。そのあと、洗剤が残らないように、乾いた布でもう一度拭き取ってください。

- △ 注意 ・操作部、本体内部の電気部品には絶対に水をかけない。感電や故障の原因となります。
- ・シンナー、ベンジンなどは絶対に使用しない。本体を傷め、変色、変形の原因となります。

ガード・羽根 ※取り外しません

ガードやガードの内側、羽根についてごみやほこりなどは掃除機で吸い取るか、エアダスターで吹き飛ばしてください。

- 本体の移動やお手入れは必ず運転を停止して、USBケーブルを取り外してから行う。故障やけがをすることがあります。
- 障害物・テープなどで吸込口や吹出口をふさがない。故障・事故の原因となります。
- 次のような場所で使用したり保管しない。
 - ・ 温室や浴室など高温・多湿・雨や水のかかる場所 ・ カーテンなど風に吸い込まれやすいものの近く
 - ・ ガスレンジなど炎の近く、引火性ガスのある所 ・ 暖房器具の温風が当たる場所
 - ・ 油・ほこり・薬品などがつきやすい場所 ・ 長時間直射日光の当たる場所
- 感電・ショート・発火・変形・破損の原因となります。
- パソコンなどの機器と接続した状態で、強い振動や衝撃を与えない。接続したパソコンなどに障害を与え、データの消失や故障の原因となります。
- パソコンなどのUSB接続端子で充電時、外付けハードディスクなど消費電力の大きい機器と同時に使用しない。パソコンなどに障害を与え、データ消失や故障の原因となる恐れがあります。
- お手入れをするときは、ベンジン、シンナー、アルコール、灯油などの溶剤や薬品類、磨粉などは使用しない。ひび割れの恐れがあります。

接続したパソコンのデータの消失や故障など、本機を使用することによって生じた損害に関して、いかなる場合においても当社は一切責任を負いません。データの復元・損失補償などはいたしませんのでご了承ください。

▲ リチウムイオン充電電池の取り扱いについて

- 次のことをしない。
 - ・ 分解・改造をしない。 ・ 火中への投入や加熱をしない。 ・ 水につけたり、濡らしたりしない。
 - ・ 他の機器に転用しない。 ・ 落としたり衝撃を与えたり傷つけたりしない。
 - ・ 端子同士を針金などの金属で接続しない。
- 液漏れ・発火・ショート・発熱・破裂によるけがの原因となります。
- 充電電池から漏れた液が目に入ったときは、すぐに水で洗い流し、医師の治療を受ける。目に障害が起きる原因となります。
- 外装をはがしたり、傷つけたりしない。発火・ショート・発熱・破裂によるけがの原因となります。
- 充電電池から漏れた液が皮膚や衣類に付いたときは、すぐに水で洗い流す。皮膚がかぶれる原因となります。
- 指定の充電時間を超えても充電が完了しないときは、充電をやめる。過度に充電され、液漏れ・発熱によるけがの原因となります。
- 充電は、必ず10℃～40℃の環境で行う。発火・発熱・破裂の原因となります。
- 異常に温度が高くなる場所（火やストーブのそば、直射日光が長時間当たり高温になるような場所、炎天下の車内など）に放置しない。発火・発熱・破裂の原因となります。

リチウムイオン電池（充電電池）の性能を十分に発揮させるために次のことを守ってください。

- 充電しながら使用しないでください。
- 3ヶ月以上使用しなかった場合、次の充電時間が長くなる場合がありますが、不具合ではありません。ただし寿命を過ぎている場合は使用できません。
- 充電電池は消耗品ですので、満り返してご使用しますと作動時間が短くなりますが不良ではありません。充電電池の交換はできません。
- 充電は充電電池の容量がある程度消費してから行ってください。充電電池が常にフル充電に近い状態で充電を繰り返すと、充電電池の寿命が短くなります。
- 充電電池が空の状態でも長時間放置すると、充電電池の寿命を縮めてしまいます。1ヵ月に1度、約3～4時間程度の充電をおこない、保管してください。

🔋 Li-ion この製品はリチウムイオン電池を使用しています。不要になった電池は廃棄しないで、充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。 ※廃棄の際は各自自治体の指示に従ってください。

各部の名称

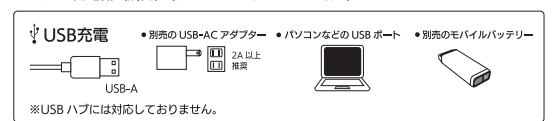


充電用 USB TypeC 端子 充電ランプ点滅部

付属品



【別売】 ※USB 充電器（別売）(USB-Aポート：5V2A以上)



※USB ハブには対応しておりません。

MAGICOOL® MYFAN PLUS+ マイファンプラス ヘルメット装着キット

取扱説明書 保証書付

※ヘルメットは別売です。

- お買い上げありがとうございます。
- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みの上正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。
- この商品が使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。 This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.

商品名：マイファンプラス ヘルメット装着キット
材質：本体…ABS樹脂、ヘルメット装着マウント…ポリカーボネート、ヘルメット装着用ゴムバンド…シリコン
電源：USB 充電式（専用USBケーブル使用）
内蔵電池：リチウムイオン電池（3.7V 2000mAh）
充電時間：約4時間
付属品：ヘルメット装着マウント、充電用USBケーブル、ヘルメット装着用ゴムバンド、ゴムバンド用バックル
重量：本体…約99g（USBケーブル・装着マウント除く）
サイズ：本体…高さ：約160mm、最大幅：約85mm、奥行：約22mm
（※）ヘルメット装着用ゴムバンド…バンド幅：約25mm
バンド長：約850mm（※バンドは適当な長さでカットしてください。）

【満充電時の作動時間目安】
弱…約15時間、中…約8時間、強…約4時間、最強…約2.5時間
※周囲温度など使用条件によって異なります。

※作動時間は目安です。使用頻度や使用条件（温度・環境等）によって異なります。 ※小さな部品がありますので誤って飲み込まないようご注意ください。 幼児の手の届かないところで使用・保管してください。

ハンディファンとしても使用できます



充電する

※ 初めて使用する場合は一度満充電まで充電してください。
※ 充電しながら使用しないでください。

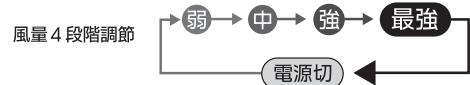
- 1 USBケーブルのUSB-AプラグをUSB充電器(別売)などのUSB-Aポートに差し込む。
- 2 USBケーブルのTypeCプラグを本体側面の端子に差し込む。
- 3 充電ランプ(赤)が点滅していることを確認する。(満充電まで約4時間)
- 4 充電が完了すると、充電ランプ(赤)が消灯する。
- 5 充電完了後はTypeCプラグを本体から抜く。



- 警告** 万が一、充電電池付近が触れないほど熱くなった場合は使用を中止してください。
充電電池の特性として放電(ファンを回す)や充電によって多少熱くなります。
- 注意** 所定の時間を超過しても充電が終わらない場合は充電を止めてください。
発熱や液漏れの原因になります。

作動開始 / 停止する

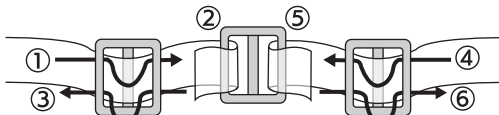
電源・風量切替ボタンを押すと作動します。押すたびに風量が変わります。使用後は必ず電源を切ってください。



【満充電時の作動時間目安】
弱…約15時間、中…約8時間、強…約4時間、最強…約2.5時間
※ 周囲温度など使用条件によって異なります。

使用方法

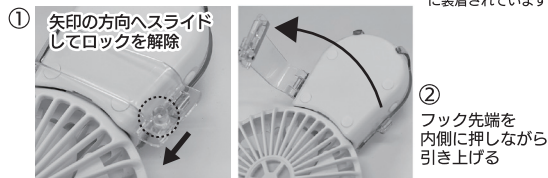
- 1 ヘルメット装着用ゴムバンド(シリコンバンド)を図のようにバックルに通します。



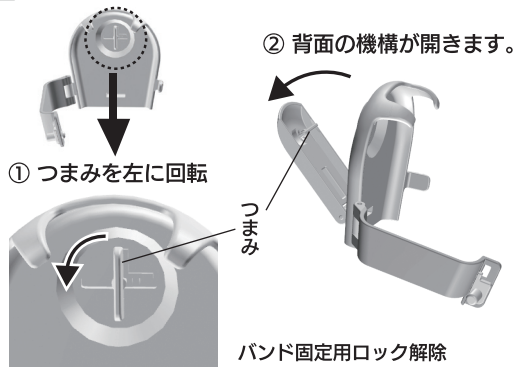
- 2 ヘルメットに図のように装着し、しっかり締まるようにバックルの位置を調整してください。
長さ調節(締め具合)が完了したら、ヘルメット装着用ゴムバンド(シリコンバンド)の余分な部分は適当な箇所までカットしてください。



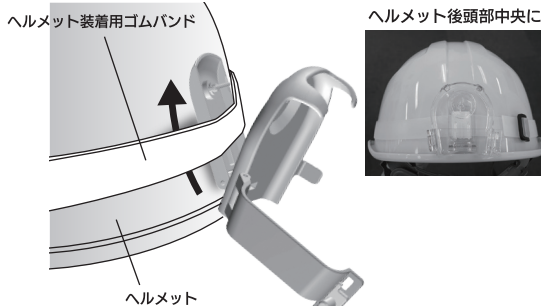
- 3 ヘルメット装着マウントの本体固定用ロックを解除し本体をマウントから取り外します。 ※ お買い上げ時は本体に装着されています。



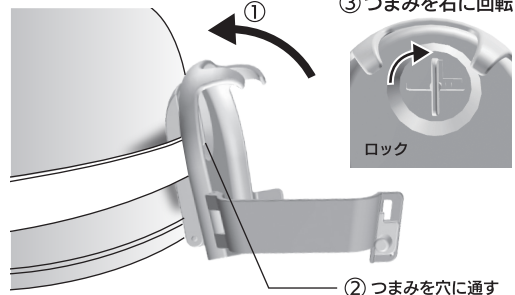
- 4 ヘルメット装着マウントのバンド固定用ロックを解除します。



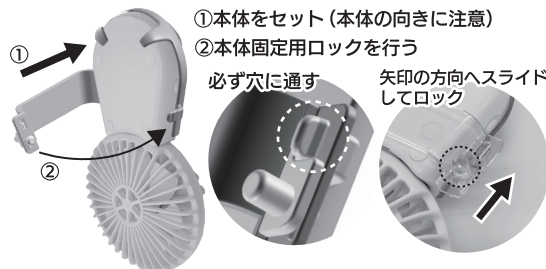
- 5 ヘルメット装着用ゴムバンド(シリコンバンド)の下を通し図のように取り付けます。



- 6 ヘルメット装着バンド(シリコンバンド)をはさみこんで再度ロックします。

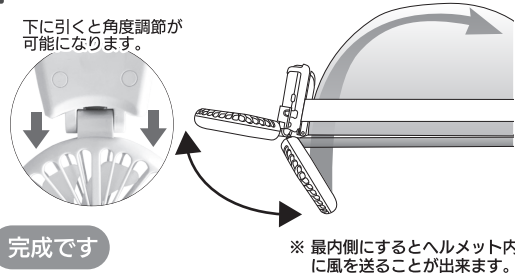


- 7 本体をセットし本体固定用ロックをします。



※ 本体背面(滑り止めゴム装着側)を外側に

- 8 電源を入れる。風量・風向角度を調節します。



故障かな?と思われたときは

修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、次の点検をしてください。それでも異常のある場合は、商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。

このようなとき	点検	処置のしかた
作動しない	● 充電されていますか?	約4時間充電してください。 〔充電する〕参照
充電できない	● USB端子やUSB充電器に確実に差し込まれていますか?	・ 確実に差し込んでください。 ・ USB充電器を交換してください。
回転中の羽根から異常な音がする	● ガードが変形して羽根にあたっていないですか?	作動を停止してお買い上げの販売店にご連絡ください。
風の吹き出しが弱い	● ガードや羽根にごみやほこりがたまっていないですか?	お手入れをしてください。 〔お手入れの仕方〕参照
	● 吹出口や吸込口がふさがっていないですか?	吹出口や吸込口に何も隣接させないでください。
	● 充電残量が減っていませんか?	充電してください。

開発製造・発売元

大作商事株式会社

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-5-1
大手町ファーストスクエア イーストタワー 17F

お客様センター
フリーダイヤル **0120-120-959**
(土日・祝日は除く平日 月～金 9:00～17:00)
繋がらない場合は…TEL:03-5219-1111

製品の色は印刷物ですので実際の色と若干異なる場合があります。



別売品のお買い求め、関連商品情報は…

大作商事ダイレクト
(直販ショップ)

www.daisaku-ec.net